

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	聴覚・ろう重複センターつくしっこ		
○保護者評価実施期間	2025年1月17日		～ 2025年1月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	2025年1月17日		～ 2025年1月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月3日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動が固定化しないように工夫している。	直接子どもたちの要望を聞いて、活動に反映させている。季節に合った取り組みをしている。	新しい場所や体験ができるよう、常に情報を得る。通常日にも、季節の行事やお料理など身近な経験ができるよう工夫する。
2	事業所利用の際の説明が丁寧できている。	契約時に保護者や利用者が不安にならないように、利用に際しての説明を具体的にしています。	継続利用の方に対しても、報酬改定などで利用料や制度の変化があった際に理由を述べて丁寧に説明する。
3	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮ができている。	利用時に報告メールにて活動内容を伝えている。できるようになったことや成長した点を実感できるよう報告している。	ご家庭で、保護者とお子さんがつくしっこのできごとを話したり共有したりできるような内容をお伝えする。内容について気軽に相談できる環境を提供する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育園や地域の人たちとの関わり。	事業所内での活動が多く、地域に開かれたイベントや交流がない。	地域活動に参加したり、事業所に興味を持っていただけるような活動をする。また、普段からあいさつやお散歩などで交流の機会やきっかけを作る。
2	保護者の交流会など、家族支援。	保護者会などは開催しておらず、交流の機会を設けていない。	保護者会を開催するなど、交流できる場を設ける。また、常に子育てやコミュニケーション方法について相談しやすい環境を整える。
3			